

申緑が丘

自主
健康
友愛



←学校HP
はこちら

アントレプレナーシップ教育で

職場体験学習 をアップデート!!

7月2日（木）、3日（金）に「働き続けるために大切なことは何か」～仕事に誇りや愛着を持つ地域の方々から学ぼう～を活動テーマとした職場体験学習を行いました。生徒たちは、11の事業所等を訪問し、実際に働くことの体験を通して、働くことの意義、働く人（仕事）の苦勞や喜びを学びました。また、今年度から、※アントレプレナーシップ教育の考え方をキャリア教育に位置付け、理論のアップデートを図ることで、生徒たちに「社会の課題を見つけて、解決する力」や「失敗を恐れず挑戦したり、他者と協働したりする力」などを身に付けさせていきたいと考えています。そこで、事前学習として「身近なアントレプレナー」による講演会を実施し、その後の職場体験学習や課題解決学習の原動力となるような機会を創出しました。



【職場体験のお礼状より（一部抜粋）】

- ・仕事を全うするには、コミュニケーション能力が不可欠だと感じました。分からないことがあった時なども一人で考えず仲間同士で「報告・連絡・相談」をすることやミスなどをしてしまった時のごまかさず、すぐに正直に言うことが大切だと改めて感じました。
- ・今回の経験や教えていただいたことをきっかけとして、普段の生活でも正しい敬語を使ったり、相手のことを考えた話し方に気をつけたりしたいと思いました。そして、たくさんのことに挑戦したいと思いました。また、ハプニングが起きても慌てず焦らずに冷静に判断、対処していきたいと思います。

キャリア教育講演会「アントレプレナーとの出会いの創出」

人生を豊かに生きる



6月25日(水)、2学年を対象にキャリア講演会を実施しました。岩泉電工 代表取締役社長 東野元喜さんを講師にお招きし、「人生を豊かに生きる～ホモサピエンスと人間の脳～」と題してご講話いただきました。「なぜ学び方で人生は変わるのか?」「成功する人は学習状態を制している」「最速で学ぶための6つの魔法の言葉」「記憶力が悪いは幻想?脳は鍛えられる」「デジタル社会の3つの悪役を乗り越えろ」など、人類の歴史と最新の脳科学を結び付けて、人生を豊かに生きるための「考え方」をご教授いただきました。



【講演を聞いて感じたこと】

- ・今回の学習で、脳はワクワクしながら学習すると脳に定着しやすいことが分かりました。これからの学校生活では、授業を楽しむ努力をします。そして、脳に知識を定着させて、成績をどんどん上げていきたいです。
- ・今回の学習では、「BE FAST」が今後の人生を歩む上でとても大切なことだと思いました。僕は、「Believe (ビリーブ)」を特に大切に、これからの学校生活を送っていきます。
- ・今回の学習では、脳は「できる」と認識するということが分かった。これからの生活では、無理だと思っても「できない」と口に出さないことを大切にしたいと思いました。

※アントレプレナーシップとは、「起業家精神」とも翻訳される。文部科学省では、アントレプレナーシップを「急激な社会変化を受容し、新たな価値を生み出していく精神」と捉えている。

また、アントレプレナーシップ教育とは、「自ら社会課題を見つけ、課題解決に向かってチャレンジしたり、他者との協働により解決策を探究したりすることができる知識・能力・態度を身につける教育である。」とし、起業家を育成するためのだけのビジネス教育とは異なると述べている。

県通信陸上大会 ベストを尽くす!

7月5日(土)・6日(日)、北上総合運動公園において第71回全日本中学校通信陸上競技岩手県大会が行われ、宮古地区予選で3位までに入賞した12名が出場しました。選手たちは、練習の成果を十分に発揮し、最後まで全力で競技に挑みました。

【入賞者】

男子中学共通 走幅跳 第3位 佐々木聡士郎さん(3年) 東北大会出場権獲得
女子中学共通 走高跳 第6位 相沢 結衣さん(1年)

